

漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

漁港漁場月報

平成28年1月15日発行
毎月1回15日発行
編集兼発行人 公益社団法人 全国漁港漁場協会
橋本 牧
東京都港区赤坂1-9-13三會堂ビル8階
電話 東京(5114)9981
定価 1部 70円
(会員の購読料は会費の中に含む)

平成28年度水産関係予算概算決定の概要

Table with columns: 事項, 平成27年度予算額, 平成28年度予算概算決定額, 対前年度比, 平成27年度補正予算額, A+B, 対前年度比. Rows include Total, Non-public, Public, and various sub-categories like Disaster Recovery.

(注) 1. 金額は関係ベース。2. 計数は、四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。3. 東日本大震災復興・復興対策は、水産関係を含め一括して復興計に計上されている。

平成28年度予算概算決定
水産基盤整備事業は700億円

平成28年度の政府予算案は12月21日に閣議決定され、水産関係予算の概算決定額は、一般会計合計で1,897億8,000万円(対前年度比98.9%)となり、12月18日に発表された平成27年度補正予算の507億3,100万円を加えると4,044億3,900万円(対前年度比112.3%)となった。このうち、公共予算は、補正・当初合わせて9,288億2,100万円(対前年度比110.5%)、非公共予算は1,476億8,000万円(対前年度比113.6%)という内訳となっている。

水産基盤整備事業(公共)

平成28年度予算の考え方

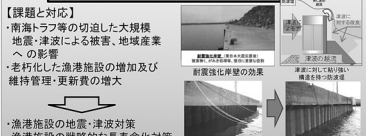
【平成28年度予算概算決定額:69,985(72,149)百万円】
【平成27年度補正予算額:7,990百万円 うちTPP対策:3,000百万円】

- 水産日本の復活のため、以下の対策について重点的に推進。
(1) 水産物の輸出促進に重点をおいた衛生管理対策
(2) 海域全体の生産力の底上げを目指す水産資源の回復対策
(3) 国土強靱化に資するため、漁業地域の地震・津波対策及び長寿命化対策
(4) インフラの集約・縮減に向けた漁港機能の集約化・再活用

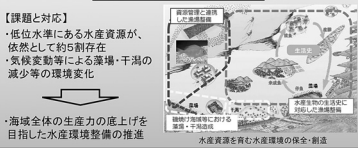
流通・輸出拠点漁港の衛生管理対策



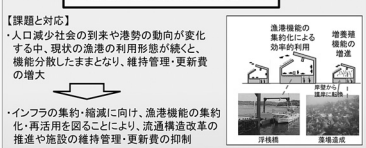
地震・津波対策及び長寿命化対策



水産資源の回復対策



漁港機能の集約化・再活用



診断を行いつつ、漁港施設の地震・津波対策、長寿命化対策を推進。また、漁港機能の集約化・再活用を推進し、施設の維持管理・更新費を抑制。【新規拡充】
○水産物流通機能高度化
○国産水産物の衛生管理や安定供給のための基盤強化対策
○国産水産物の衛生管理の競争力強化を図るため、輸出拠点漁港をめぐり、流通・輸出拠点漁港における高度衛生管理対策や水産資源回復対策、また、海域全体の生産力の底上げを資源回復のための水産環境整備を推進。
○災害に強い漁業地域づくりのための漁港施設の防災・減災対策、既存ストックの再活用
○津波・津波等に対する漁港及び背後集落の安全確保のための施設の機能



高吉 晋吾 部長

「輸出促進、資源回復、漁村の活性化」
水産庁漁港漁場整備部長 高吉 晋吾
既存の漁港の静穏水域に活用するべく、既存ストックの再活用を推進。このため、漁港機能の集約化・再活用を図る漁港のうち、全国で先進的な取組となる地区について、漁港機能の効率化に資する施設の改良及び新設、漁港施設の再活用。
【漁港基盤整備】
漁港基盤整備事業の概算決定額は7億4,000万円(前年度と同額)となった。
このほか、被災地復興対策(復興計上)として、1,012億2,000万円の内訳があり、東日本大震災復興特別会計におき対応。
【災害復旧事業】
災害復旧事業の概算決定額は1億3,000万円(前年度と同額)のほか、被災地分として東日本大震災復興特別会計計109億2,630万円が予算計上された。

平成28年度予算の政府案が12月21日に閣議決定され、水産関係予算額は700億円(対前年度比97%)となりました。また80億円の平成27年度補正予算が12月18日に閣議決定されており、以上の当初予算と補正予算を加えると780億円(対前年度比108%)、前年度の当初と補正の合計は762億円となり、対前年度比107.2%となります。この補正予算の中にはTPP対策予算30億円が含まれており、当初予算と加えると730億円となり前年度当初予算を上回るものとなります。
農山漁村地域整備

漁港漁場整備関係 平成28年度予算概算決定及び平成27年度補正予算の概要 (金額単位: 百万円)

Table with 7 columns: 事項, H27年度 (当初予算, 概算決定額), H28年度 (対前年度比), H27年度 (補正予算額), 合計 (金額, 対前年度比). Rows include 一般公共, 水産基盤整備, 漁港沿岸, 農山漁村地域整備交付金, etc.

(公社) 全国漁港漁場協会 作成

平成28年度水産基盤整備事業概算決定の内訳

(金額単位: 百万円)

Table showing breakdown of fiscal year 28 water infrastructure improvement projects. Columns: 事項, H27当初予算, H28概算決定 (要求額, 要領額, 合計, 対前年比), 東日本大震災復興特別 (被災地復興), 合計.

※要領額とは、「新しい日本のための優先課題」を推進するための要領額である。対前年比については、対前年比と異なる場合がある。

水産物流通機能高度化対策事業 (拡充) 「流通・輸出拠点漁港」の品質・衛生管理対策

国内水産物の輸出促進を図るため、特に重点的に輸出に取組む漁港(流通の拠点となる漁港及び輸出ポテンシャルの高い栽培・養殖魚種の生産の拠点となる漁港)を「流通・輸出拠点漁港」に位置づけ、品質・衛生管理対策を積極的に行う。

現状と課題, 事業の内容, 今後の対応. Includes a diagram of the '流通・輸出拠点漁港' concept showing the flow from production to export.



水産資源を育む水産環境保全・創造就業 (統合・拡充)

気候変動に対する海産物全体の生産環境や整備対象魚種の生態を十分に把握した上で、海域の特性に応じた事業展開が可能となるよう、モニタリング事業を統合するとともに、調査計画事業を推進する。

現状と課題, 今後の対応, 事業の内容. Includes a map of monitoring points and a diagram of environmental management measures.

インフラの集約・縮減に向けた漁港機能集約化・再活用推進事業 (新規)

インフラの集約・縮減に向け、漁港機能の集約化・再活用を行い、流通構造改革の推進や施設の維持・更新の抑制を図るため、「インフラの集約・縮減に向けた漁港機能集約化・再活用推進事業」を創設する。

現状と課題, 事業の内容, 今後の対応. Includes a diagram showing the consolidation of infrastructure and the reuse of facilities.

水産基盤整備事業復旧・復興対策 (被災地) 平成28年度予算概算決定額: 14,210 (28,093) 百万円 (復興庁計上)

漁港, 漁場. Details restoration and reconstruction measures for ports and fishing grounds, including diagrams of wave breakers, land reclamation, and facility repairs.





第9回

調査研究成果発表会を開催

(一財)漁港漁場漁村総合研究所



パネルディスカッションで活発な意見交換が行われた

漁村総研(一般財団法人)漁港漁場漁村総合研究所は、12月18日(金)港区虎ノ門の発明会館ホールにおいて第9回調査研究成果発表会を開催し、約200名が参加した。

この発表会は、漁村総研が漁港、漁場、漁村における様々な課題に対して行っている先端的な研究・技術開発等の成果を一般の方々へ提供することを目的とし毎年開催している。

開会にあたり、影山智将理事長から「地方再生は我が国における大きな課題となつていく。都市シヨンを予定しているとの挨拶があった。

調査研究成果発表会は、二部の構成からなり、第一部の研究発表で、①水産物輸出拡大の可

創出に向けて」とをテーマとし、先ず東京海洋大学専小波教授による「漁村の魅力と地域活性化の挑戦」と題した基調講演が行われた。

パネラーとして、関いずみ東海大学海洋学部教授、山内淳子愛媛県遊学充右候三方五湖観光協会営業主任、田村真弓水産庁防炎漁村課課長補佐、伊藤誠第一調査研究部長の5名より、漁村が抱えている課題や活丹ある漁村づくりの求めらるるの立場から提供が



(左から)保科部長、香川前次長、長谷新次長



新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって良い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。昨年、環太平洋経済連携協定(TPP)交渉の大筋合意がなされました。それに伴う水産業への影響が検討される中で、我が国水産業の現状や将来に向けた方

年頭のご挨拶

策が幅広く議論されたと思えます。国際競争力を強化するには、水産業の構造改革を進め、収益性の高い力強い産業に変えてゆかねばなりません。そのためには老朽化した漁船を更新し効率化を図ることや、水産物輸出を含む

構造改革進め、収益性高い産業に

(公社)全国漁港漁場協会 会長 橋本 牧

めた販路の拡大等を着実に実施する必要があります。これらの支えらるため、市場を中心とする漁港の衛生管理の高度化を図ることは勿論、漁港背後の水産加工

地域も残されています。震災の記憶が薄れ、復興への取り組みが遅れることがないよう、また、大規模な地震・津波が想定されている南海トラフ地域での防災・減災対策実施が後延ばしされないように、漁港漁場協会も意識を持って活動して参ります。

今年、リオデジャネイロ・オリンピックの年ですが、漁港漁場整備にとつて極めて重要な、5年に一度の長期計画改定の年でもあります。

全国漁港漁場協会は、平成27年度漁港漁場講習会を3月9日(水)午前10時より午後5時までの日程で、東京都港区赤坂の三益ホールで開催し、記念ホールにおいて開

全国各地における漁村女性の活動内容についての話題提供を行い、第二部ではそれを受けて参加者全員による討論を行います。

参加希望の方は、都道府県漁港漁場協会に対して開催についての案内を頂くこととしておりますので、2月10日(金)までに申し込みをお願いいたします。

開催案内

漁村女性セミナー

全国漁港漁場協会は、平成28年3月3日(水)午後1時30分より、東京都港区赤坂のDAYS赤坂見附3A会議室において、漁村女性セミナーを開催いたします。

参加希望の方は、都道府県漁港漁場協会に対して開催についての案内を頂くこととしておりますので、2月10日(金)までに申し込みをお願いいたします。

点、成果などの事例紹介の活動内容についての話題提供を行い、第二部ではそれを受けて参加者全員による討論を行います。

開催案内

全国漁港漁場協会は、平成27年度漁港漁場講習会を3月9日(水)午前10時より午後5時までの日程で、東京都港区赤坂の三益ホールで開催し、記念ホールにおいて開

全国各地における漁村女性の活動内容についての話題提供を行い、第二部ではそれを受けて参加者全員による討論を行います。

参加希望の方は、都道府県漁港漁場協会に対して開催についての案内を頂くこととしておりますので、2月10日(金)までに申し込みをお願いいたします。

漁港往來

自1月1日 至1月28日 12月3日(水) 長崎県漁港漁場協会事務局次長川田信英氏、同協会合同会

は確定している、ご案内すること、是非とも多数の方々の参加をお願いいたします。

現時点での講義内容案(予定)は次のとおりである。